

平成 22 年度事業状況報告書

I 法人の概況

1. 設立年月日 昭和 41 年 12 月 1 日

2. 寄附行為に定める目的

本財団法人は、手芸に関する調査研究、知識、技術の普及および教育の事業を行ない、生活文化の向上に寄与することを目的とする。

3. 寄附行為に定める事業内容

- (1) 手芸に関する調査研究および相談
- (2) 手芸に関する研究の奨励および知識、技術の普及
- (3) 手芸に関する研究会、講習会、発表会、展示会等の開催
- (4) 手芸に関する研究会等への講師の派遣
- (5) 手芸指導者の養成教育および資格の認定
- (6) 手芸作家その他関係者相互の連絡および手芸技術の海外交流
- (7) 手芸に関する機関誌、その他資料、出版物の刊行
- (8) その他、この法人の目的達成に必要な事業

4. 所管官庁に関する事項

文部科学省 生涯学習政策局 男女共同参画学習課
(生涯学習推進課)

5. 会員の状況

種 類	当 期 末	前期末比増減
一 般 会 員	263 名	-67 名
賛 助 会 員	0 名	0 名
合 計	263 名	-67 名

*22 年度の新入会員 31 名、退会 6 名です。但し休会員 92 名を全て削除しました。

6. 主たる事務所

主たる事務所：東京都千代田区神田小川町 3-6-10 M.O ビル 407 号室

7.役員に関する事項

役 職	氏 名	常勤・非常勤の別	担当職務・現職
会長・理事長	花村邦昭	非常勤	大妻学院理事長・日本総合研究所特別顧問
副会長	石井とめ子	非常勤	大妻女子大学名誉教授
副会長	土井イミ子	非常勤	欧風刺繍教室主宰
常務理事	宮川辰男	非常勤	大妻学院多摩事務部長
常務理事	庄司悦子	非常勤	創作人形教室主宰
常務理事	福島和子	非常勤	(株)東洋ジービー取締役
常務理事	渡邊弘子	非常勤	ヨーロッパ刺繍教室主宰
理事	木戸松子	非常勤	(株)クレシエンド代表取締役
理事	鈴木正太	非常勤	元ティーケイ興産(株)代表取締役
理事	菅原美東	非常勤	手芸講師
理事	相沢ふみ江	非常勤	聖徳大学講師(アトリエ・グラフィス主宰)
理事	浅野啓子	非常勤	手芸講師(ヨーロッパ刺繍教室主宰)
理事	富田光枝	非常勤	手工芸作家
監事	中島祐二	非常勤	公認会計士
監事	岡村紀彦	非常勤	大妻学院理事・元大妻学院事務局長
顧問	森川敏雄	非常勤	(株)三井住友銀行名誉顧問
評議員	池田節子	非常勤	相模女子短期大学准教授
評議員	内田洋子	非常勤	倉敷市立短期大学服装美実科准教授
評議員	大網美代子	非常勤	大妻女子大学講師、服飾文化学会理事
評議員	岡小枝子	非常勤	財団法人小笠原協会監事
評議員	岡光静乃	非常勤	欧風刺繍教室主宰
評議員	沖 明	非常勤	(株)クロス、マーケティング監査役
評議員	川崎厚子	非常勤	古今白鳳流若竹摂津押絵教室主宰
評議員	木嶋真理子	非常勤	(有)リビエール代表取締役・フラワーデザインスクール主宰
評議員	佐久間恭子	非常勤	服飾文化学会理事、女子美術大学教授
評議員	嶋あい子	非常勤	押絵作家
評議員	鈴木章子	非常勤	美研インターナショナル専務取締役
評議員	高木弘佳	非常勤	刺繍作家
評議員	田京はるみ	非常勤	刺繍教室主宰
評議員	富澤千寿	非常勤	ポピンレース作家
評議員	多崎次郎	非常勤	(株)越前谷代表取締役

評議員	長岡フミ子	非常勤	欧風刺繍作家
評議員	中村幸雄	非常勤	欧風刺繍作家
評議員	名取佳子	非常勤	ポーセラーツ・グラスアート作家
評議員	根津美奈	非常勤	刺繍教室主宰
評議員	堀木れい子	非常勤	社団法人日本カラーライトセラピー協会代表理事
評議員	原田泰子	非常勤	刺繍教室主宰
評議員	本多浩二	非常勤	ディー・エム・シー(株)代表取締役
評議員	中本貴子	非常勤	欧風刺繍作家
評議員	本間光都子	非常勤	刺繍教室主宰
評議員	本橋雅恵	非常勤	東江会ハーダンガー刺繍教室主宰
評議員	松本志津美	非常勤	刺繍作家
評議員	道家絢子	非常勤	盆栽工芸教室主宰
評議員	森田富士子	非常勤	ライラックの会(ヨーロッパ刺繍)主宰
評議員	森本登貴子	非常勤	欧州刺繍作家
評議員	山見博康	非常勤	山見インテグレーター(株)代表取締役

8.職員に関する事項

職員数		前期末比増減	平均年齢	平均勤続年数
男子	1名	0	69歳	6ヶ月
合計	1名	0	69歳	

9.許認可に関する事項

なし

II 事業の状況

1. 事業の実施状況

寄付行為 第二章 目的および事業の

第四条 事業項目

- (1) 手芸に関する調査研究および相談
 - (2) 手芸に関する研究の奨励および知識、技術の普及
 - (3) 手芸に関する研究会、講習会、発表会、展示会等の開催
 - (4) 手芸に関する研究会等への講師の派遣
- (1)・(2)・(3)・(4)については、以下の事業を実施した。

① 第43回 創作手工芸展

手芸を志す方々の研究成果を発表する場として創作手工芸作品展を開催した。
広く作品を募集し、優秀作品には奨励の意味をもって各賞を授与する。

名 称 第43回 創作手工芸展
日 時 平成22年10月20日(水)～10月27日(水)
場 所 東京都美術館の改装工事のため下記にて開催。
大妻学院(千代田キャンパス)興和ビル1階
応募作品 109点

② 研修会

見学会・講演会・講習会・勉強会などを実施する。

1) 講演会の開催

平成22年10月25日(月) 大妻学院〇〇教室
講師 (財)日本手芸作家連合会 会長 花村邦昭氏を迎え実施した。
演題 「女性学・男性学」
参加 48名

- (5) 手芸指導者の育成教育および資格の認定
以下の事業を実施した。

① 資格の認定

審査により講師、助教授、免状を発行した。
免状・修了証授与式は、平成22年10月26日(火)大妻学院本館1ゲスト
ルームで行われ4名に授与した。

講師 3名 助教授 1名 計 4名

- (6) 手芸作家その他関係者相互の連絡および手芸技術の海外交流
 - (7) 手芸に関する機関誌、その他資料、出版物の刊行および資格の認定
- (6)・(7)については、以下の事業を実施した。

① 機関誌他出版物の刊行

主として、本連合会並びに各地区の会員の活動に関する情報の伝達、連絡等のため、機関誌「創作手芸」を2回発行した。(第189、vol・190号)

(8) その他、この法人の目的達成に必要な事業

(8)については、以下の事業を実施した。

- ① 各支部・教室、会員その他の協力により、チャリティ・バザーの売上金及び寄付金100,000円を、社会福祉法人NHK厚生事業団に寄付した。

② 展示会活動

本連合会傘下の各支部・教室は、手工芸の分野において生涯学習の普及向上のため、各独自の展示会活動をした。

本部は名義使用許可承認をもって後援した。

2. 役員会等に関する事項

① 第1回理事会(平成22年4月24日)

- 議題 1 平成21年度事業報告及び収支決算報告について
- 2 人事について(監事、参与、顧問等の選任・退任等)
- 3 第43回創作手工芸展について

② 第1回評議員会(平成21年4月24日)

- 議題 1 平成21年度事業報告及び収支決算報告について
- 2 人事について(監事、参与、顧問等の選任・再任・退任等)
- 3 第43回創作手工芸展について

③ 第1回臨時理事会(平成22年6月26日)

- 議題 1 人事について(評議員の銓衡、事務局職員の退職等)
- 2 創作展における協賛会社の展示・即売について
- 3 事務所移転について
- 4 会員増加のキャンペーンについて

④ 第2回理事会(平成22年8月28日)

- 議題 1 人事について(理事の再任・新任・顧問の再任等)
- 2 寄付行為の変更について(事務所移転による)
- 3 教室登録申請について(遊佐刺し子ギルド土門玲子)
- 4 名義使用許可申請について(梅支部長 平山恭子)

第 18 創作工芸梅支部展 平成 22 年 10 月 13 日～17 日
福岡 NHK ギャラリー

- ⑤ 第 2 回評議委員会(平成 22 年 8 月 28 日)
 - 議題 1 人事について(理事の再任・新任)
任期平成 22 年 9 月 19 日まで
 - 2 寄付行為の変更について(事務所移転)
- ⑥ 第 2 回臨時理事会 (平成 22 年 9 月 25 日)
 - 議題 1 役職者の選任について(会長、副会長、常務理事)
理事長は花村会長が兼
- ⑦ 第 1 回臨時評議委員会 (平成 22 年 10 月 7 日)
 - 議題 1 理事の定員枠を埋めるため自薦・他薦により、新理事
4 名(相澤ふみ江、浅野啓子、管原美東、富田光枝)が選
出された。
- ⑧ 第 3 回臨時理事回(平成 22 年 10 月 19 日)
 - 議題 1 教室登録・免状授与について
教室登録 土門玲子
講師 4 名 (土門玲子、福田博子、佐藤美恵子、
大塚こずえ)
修了証 高等科 1 名 佐藤美恵子
修了証 普通科 1 名 大塚こずえ
 - 2 入賞者代表選出・賞金について
文部科学大臣賞、東京都議会賞、大妻コタカ賞
日本手芸作家連合会会長賞、審査委員長賞
上位 5 賞各 1 名。3 万円他 2 万円
新人賞(5 名)、奨励賞(4 名)、佳作(4 名)
賞金は各 5 千円
特別賞(21 名)、賞金 3 千円
 - 3 1 回講第習会の開催について
平成 22 年 10 月 13 日(土) 日本橋越前屋 8F
講師 浅野啓子教授他
- ⑨ 第 4 回臨時理事会 (平成 23 年 2 月 5 日)
 - 議題 1 フランス展について
 - 2 平成 23 年度員会一覧「案」について
 - 3 第 44 回創作手工芸展 役割分担について
- ⑩ 第 3 回理事会・評議員回(平成 23 年 3 月 5 日)
 - 議題 1 平成 23 年度事業計画書について
 - 2 平成 23 年度予算書について
 - 3 会費の改定について

3. 収支及び正味財産増減の状況並びに財産の状態の推移

単位:千円

事業年度	19年3月期	20年3月期	21年3月期	22年3月期	23年3月期
前期繰越収支差額	△ 5	2,284	4,580	1,594	△1、324
当期収入合計	15,474	14,182	10,097	8,139	10,044
当期支出合計	12,645	12,425	13,083	11,058	9,037
当期収支差額	2,829	1,756	△ 2,985	△ 2,918	1,007
次期繰越収支差額	2,824	4,580	1,594	△1、324	△317
資産合計	7,783	9,292	6,109	4,864	3,430
負債合計	58	11	14	1890	625
正味財産	7,725	9,281	6,095	2,976	2,805